

平成14年11

商工わがのと

平成14年11月1日発行 第472号
(隔月1日発行 定価1部40円)

発行人 石川県商工会連合会
発行所 石川県金沢市鞍月2丁目20番地
〒920-8203 TEL (076) 268-7300

石川県商工会連合会会報

<http://www.ishikawashokokai.or.jp/>



とじ込んで保存しましょう

穴水まいもん体験農園(穴水町)

主な内容

- 第42回石川県商工会大会を開催 …(2)(3)
- 県連合会常設委員会を開催 ……(4)
- 平成14年度いしかわ商工会
ベスト店賞候補店募集 ……(5)
- 中小企業景況調査 ……(6)
- 経営や金融に関する
年末特別相談をお受けします ……(7)
- 探訪「チャレンジ企業」
(有)マルガー：能都町 ……(8)

平成十二年四月、穴水町旭ヶ丘地区にオープンした「穴水まいもん体験農園」は、土に親しみ、開花や収穫の喜びを知り、農業の素晴らしさを体験できる施設である。

およそ三・五ヘクタールの農園に、春は菜の花、夏はラベンダーとひまわり、秋はコスモスが咲き誇り、いちごやじゃがいも、メロン、すいか、さつまいもなどの収穫体験イベントも行われる。

年間の入園者数は約八千五百人。花々に魅せられた熱心なリピーターが多く、また季節ごとの収穫体験では、農園のあちこちから大きな歓声があがる。

早急な景気対策の実施

外形標準課税の導入絶対反対等を決議

第四十二回石川県商工会大会

被表彰者

(敬称略)

大会決議

1. 早急な景気対策の実施
2. 中小企業の金融対策並びに関係税制の拡充強化
3. 中小企業の活性化と地域産業振興対策の推進
4. 中小企業対策予算の全額確保

県連合会は、さる十月七日、県地場産業振興センターにおいて第四十二回石川県商工会大会を開催した。席上、地域に貢献した企業、商工会役職員及び永年商工会員事業所に勤務した優良従業員に対する表彰が行われた。

また、早急な景気対策の実施や、中小企業の金融対策並びに外形標準課税の導入絶対反対など中小企業の活力増進のための税制実現等を盛り込んだ提言を決議した。

谷本正憲県知事・瓦力衆議院議員をはじめ多数の来賓を迎え、県下三十五商工会から約八百人が参加するなか、下出県連会長は、現下のバブル崩壊後遺症からの早急な立ち直りを迫られる中で、構造改革が進められているが、経済再生を確実なものにするには、我が国の経済基盤を支えている、中小企業が成長するための機動的な経済運営が行われることが不可欠であり、そのために、早急な景気対策の実施等本大会の提言の実現に向けて鋭意努力するとあいさつした。

席上、表彰式、大会決議、商工会青年部・女性部の主張



◎中部経済産業局長表彰
○商工会役職員功労者

▲役員功労者

◎優良職員

◎石川県知事表彰
○商工会役職員功労者

◎役員功労者

◎全国商工会連合会長表彰

◎会員事業所優良従業員

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

◎役員功労者

▲優良職員

〔辰口町〕新宅弘経営指導員〔羽

昨市〕藤田豊郁経営指導員〔志

雄町〕小谷勉経営指導員〔鹿西町〕

若狭由美子補助員〔能都町〕川崎

喜久一経営指導員〔内浦町〕田

中美恵子補助員〔石川県商工会

連合会〕北野剛専門経営指導員

○女性部役員功労者

〔川北町〕南洋子部長〔高松町〕金津

美智子部長〔押水町〕塚本良美

部長〔田鶴浜町〕福井富子部長

◎全国商工会連合会長表彰

◎会員事業所優良従業員

〔山中町〕荻野寿子、上出和子〔根上

町〕谷口外茂江、市森重義、坂野喜

代美寺井町〕西野智善、切附敏雄、

朝倉美代子、山下俊明、森真喜子、

蔵富士雄、高崎瑠璃子、岡田正雄

〔美川町〕岡田孝弘、林信弘〔野々

町〕宮下廣志、田中博之、久保勝、

大森明、河野幸一、多胡久見、

田中和夫、泉正光、寺田敬次郎、

矢嶋永一、武田武昭、山下千里

〔鶴来〕寺岡美和子、東恵美子

〔吉野谷村〕瀬川洋人、千徳又実

川上松夫、的場良子、辻川恵美

子〔白峰村〕加藤俊数〔高松町〕

西正子、小山麗子、吉岡美枝子、

元木忠雄、寺井さち子、喜多葉

子、沖野英俊〔七塚町〕石塚俊

治、寺田君江〔宇ノ気町〕吉田

博、高平みわ〔森本〕奥野重子、

高昭雄、山田清〔羽昨市〕杉本

弘、石津勇、野崎みや子、桜井

石丸、徳山勝成、長田久子、清

水久子、東山正子〔富来町〕鋪

村良子、宮田寿雄、豊島富雄、

関口良治〔志雄町〕平木照雄、

倉辺美智代、前多幸子〔押水町〕

南広之、杉中理作、松原照子、

川端文江〔田鶴浜町〕福田浩

〔鳥屋町〕鷹合憲夫、的場秀男、

高藤重治、山本八十八〔鹿島町〕

山口孝蔵、宮本礼子、幸松順三

〔鹿西町〕百海正敏、久保寿、岡

部正人、山本外芳〔穴水町〕森

本正春〔能都町〕細口よし子、

小浦きよみ、山瀬美奈子、福島

敏、高田幸吉、田中秀夫

◎石川県商工会連合会会長表彰

○商工会功労者

〔石川県商工会連合会〕 谷本大前 県連会長、秋田力前県連副会長
〔野々市町〕 徳野豊誠前会長〔尾口村〕 佐藤重三前会長〔穴水町〕 高木昭作前会長〔門前町〕 宮下 正一前会長〔柳田村〕 本間侑前 会長

○商工会役職員功労者

〔山中町〕 櫻井比呂之副会長〔根上町〕 南雅雄副会長、糸崎哲也 理事〔辰口町〕 森俊東副会長、 東保蔵理事、藤本健治理事、羽 田好之理事、松崎陽充理事、辻 明人前理事〔川北町〕 山本賢一 理事、小竹隆理事、中島俊幸理 事、南洋子理事〔美川町〕 小川 潔顧問〔野々市町〕 小西國夫理 事、高井一哉理事、竹村忠男理 事、橋場幸一理事、宮森紀好理 事、清水一男監事〔鶴来〕 山下 佐知子理事、森征光理事〔吉野 谷村〕 林繁会長、中山明設理事、 吉田繁喜監事〔鳥越村〕 鈴見猛 理事、佐野隆久理事〔尾口村〕 中田太一理事、鶴尾洋一副会長、 能信二前副会長〔白峰村〕 下浩 一郎前理事〔津幡町〕 舟田勉副 会長、山本等副会長〔七塚町〕 西茂副会長〔宇ノ気町〕 角田勝 理事、酒井良祐理事、長田健治 理事〔羽咋市〕 富山一夫理事、 川原敏生理事、大森茂信理事 〔富来町〕 松本久男副会長、浜坂 貞徳前理事、酒井邦憲前理事、

綱木藤吉前理事〔志雄町〕 専甫 藤夫理事、今江康志理事、米澤 佐知子前理事〔志賀町〕 南哲郎 会長、大垣内詔之副会長、舛岡 公三理事、森正幸理事、桜井俊 一理事、井上武理事〔押水町〕 佐藤正男理事、村井弘昭理事 〔田鶴浜町〕 小原勇理事〔中島町〕 山崎勇監事、芝田庄治朗理事 〔鹿島町〕 池島寛仁会長、高柳政 二理事、坂口康雄理事〔門前町〕 能村武資副会長、玉谷信一理事、 山下覚理事〔能都町〕 石井良明 理事、上野峰喜理事、札木元理 事、山本一朗理事

▲優良職員

〔富来町〕 堀口淳子補助員〔石川 県商工会連合会〕 吉田善幸経営 指導員

○青年部役員功労者

〔河内村〕 山下悟志部長〔尾口村〕 鶴尾弘明部長〔鳥屋町〕 山本健 一郎長〔柳田村〕 本間雅彦部長

○女性部役員功労者

〔森本〕 川口みつ子部長〔志雄町〕 井村邦子部長〔志賀町〕 宝達孝 子部長

▲地域貢献企業

〔根上町〕 秋田電気工事(株)、木戸 薬品、(有)吉田組〔寺井町〕 松浦 建設(株)、上出長右エ門窯、(株)鈴 木鉄工〔辰口町〕 (株)宮本酒店 〔川北町〕 中幸農機製作所〔鶴来〕 (有)つるやハニ一、(株)ダスキン北 陸〔河内村〕 (株)上源石油〔吉野 谷村〕 (株)慶伊組〔鳥越村〕 (有)田 原製材〔尾口村〕 (有)山口光洋舎

〔白峰村〕 久司石油(株)〔高松町〕 (株)ホシバ、(株)二口製紐、(株)にわ 商店〔七塚町〕 紺忠ニツト(株)、 (株)サンエー精機、御料理・お好 み焼わかば〔宇ノ気町〕 澤野燃 糸(株)、(有)沢本シェル〔森本〕 (株) 北上製作所〔富来町〕 寺岡畜産 (株)〔志雄町〕 坂室電機(株)〔押水 町〕 能登興業開発(株)〔田鶴浜町〕 (有)のざき建具〔門前町〕 (有)サン フラワーマリヤマ〔能都町〕 小 西薬局、(有)マルゲンセンター 〔柳田村〕 (有)駒寄ハーネス

▲会員事業所優良従業員

〔根上町〕 竹田外喜男、中川ゆか り〔寺井町〕 山口節子、畑さや 子、高井照美、南外美江、新田 よし子、米本直人、秋田久美子 〔美川町〕 坂本重雄、吉田淳、 中山哲夫、今村政博、高崎正幸、 高森和子、北村外志子、丹保久 子、野村峯弘、二口信一〔鶴来〕 宮田昇、中村祥次、塚本彰、北 村恵子、織田五郎、林紀子〔河 内村〕 古谷弘、北島則夫〔吉野 谷村〕 山口勝子、北川美羊子 〔白峰村〕 織田行信、永下彌作、 山下新治、山下治吉、尾田勇幸 〔高松町〕 岡田孝子〔七塚町〕 酒 井一明、沖野光雄、竹谷内峰子、 西文字、盛戸よ志の〔宇ノ気町〕 桜井睦子、指本秀子、宮田隆弘、 今村幸栄、南静恵〔森本〕 安田 栄、岡田良一、北島靖夫、〔内灘 町〕 瀬戸泰敦、新田英雄、岡部 光智〔羽咋市〕 荒木信行、新屋 金子、大橋博司、山田吉博、上

田順一〔志雄町〕 藤井芳美、西 沢貞子、横川浩一、菊秀隆、岡 田みち子〔押水町〕 杉本克己、 蔵谷栄一〔田鶴浜町〕 辻森儀昭、 橋本鉄夫、川上勇〔鳥屋町〕 永 井政信〔中島町〕 下谷内正雄、 池端栄作〔鹿島町〕 村上欣慈、 亀井春子、松本美枝子、広崎浩 美、藤井悟、塚腰栄次、島田晴 夫、吉野巳生子〔穴水町〕 姫崎 幸代、長部栄作、山岸生義〔能 都町〕 西山隆志、向口賢司、本 谷順一、野田升子、上野博明、 冀島由紀子、出村静雄〔内浦町〕 角巧、表武子、沢元悟志、岩前 法子、平塚賢一、森本幸雄、細 川浅子、島崎真知子、浜田紀代 美、又多勉、川野信雄

◎石川県商工会青年部連合会長 表彰

○青年部優良役員

〔山中町〕 静岡正芳、出口正、嘉 野徳則〔根上町〕 秋田順孝、森 下栄樹、中山正記、廣田孝司、 寺井学、大山秀司〔寺井町〕 井 出敏朗、北村美智夫、清水則徳、 前田悦男〔辰口町〕 酒井実、笹 津規義、徳田哲也〔川北町〕 本 田照昌、辰野直樹、江野克浩 〔美川町〕 輪木勉〔野々市町〕 柳 森豊〔鶴来〕 上田佳正、知田善 博、広瀬徳一、村本賢治、奥村 導人〔河内村〕 山下悟志〔吉野 谷村〕 橋本與志一、谷端慶宗 〔鳥越村〕 奥勝治〔白峰村〕 上野 太〔津幡町〕 寺田豊〔七塚町〕 表守活、小寺正樹〔宇ノ気町〕

今村秀儀〔羽咋市〕 沼田豊彦、 土一政明〔志賀町〕 中野武志 〔押水町〕 堂高修〔鳥屋町〕 山本 健一、亀田善和〔中島町〕 浦上 寿雄、北豊弥〔能登島町〕 川田 忠義〔鹿西町〕 山森康二、黒氏 毅志、西谷亘〔穴水町〕 工藤勝 仁〔門前町〕 坂成利〔能都町〕 高田清保、川端宏二、畑中信幸 〔柳田村〕 釜谷和宏、五田浩昭、 山岸浩嘉〔内浦町〕 富田浩史、 加原武志

◎石川県商工会女性部連合会長 表彰

○女性部優良役員

〔山中町〕 高倉十恵子、吉井明美、 酢合喜美代〔寺井町〕 広田芳江、 北野ゆかり、西野恵子〔川北町〕 西桂子〔野々市町〕 高谷美知子 〔河内村〕 池田千鶴子〔吉野谷村〕 山田春江〔尾口村〕 北村祐子 〔津幡町〕 岩井晴美、北敏美、広 瀬英子、河上博美〔高松町〕 今 外志子、坂井久美代〔宇ノ気町〕 沢田紀美子、浜田千春、福田悦 子〔富来町〕 寺井よし子、三本 松真知子、安井幸世〔志雄町〕 向瀬真紀、宮城和子〔志賀町〕 青谷勝美〔押水町〕 勝二由紀子、 高木登志栄、西美津江〔田鶴浜 町〕 豊島陽子〔鳥屋町〕 吉野松 子〔鹿島町〕 岩井代志子、加賀 美代子、領家妙子〔能登島町〕 中村由紀子、斎藤久恵、〔柳田村〕 奥野都紀子

表守活、小寺正樹〔宇ノ気町〕

県連合会常設委員会を開催

県連合会では、任期満了に伴い昨年度から新設された四委員会（環境・福祉、ＩＴ、ベンチャー・国際、まちづくり・交通）を加えた七常設委員会委員の委嘱を行い、新任委員によるそれぞれ一回目の委員会が開催された。

席上、新委員長、副委員長の選任を行うとともに、各委員会

商工会組織運営委員会

八月二十六日開催

委員長 室田治郎右エ門氏

副委員長 池島寛仁氏

（七塚町商工会）

主な審議内容

・ブロック別広域連携指導体制の推進

・商工会合併問題研究会の設置

・委員会の今後の検討課題

商工会共済事業運営委員会

八月二十三日開催

委員長 勝二 修氏

副委員長 中 兼太郎氏

（押水町商工会）

主な審議内容

・商工会が取扱う共済制度の現況及び商工貯蓄共済融資利率等の取扱い

・委員会の今後の検討事項

・全国連が実施する福祉共済

制度の概要

商工会人事管理委員会

八月二十九日開催

委員長 北村久吉氏

副委員長 数馬嘉雄氏

（美川町商工会）

主な審議内容

・育児休業等及び介護休業等に関する規程（統一）の一部改正

・勤務規程（統一）の一部改正

・中小企業診断士養成研修への派遣

副委員長 久保出久一氏

（山中町商工会）

主な審議内容

・十三年度本委員会の審議経過

・商工会地域のまちづくりへの提言及び意見交換

・十四年度いしかわ商工会へスト店賞の実施

ＩＴ（情報技術）委員会

九月六日開催

委員長 宮川政豪氏

副委員長 北川外志雄氏

（寺井町商工会）

主な審議内容

・十三年度本委員会の審議経過

・商工会等及び会員事業者の通信費削減支援策（商工会ＩＰ電話の普及促進）

・ブロック別ＩＴ関連研修事業

・十四年度の取組み

ベンチャー・国際委員会

九月四日開催

委員長 吉田忠司氏

副委員長 山根義昭氏

（宇ノ気町商工会）

主な審議内容

・十三年度本委員会の審議経過

・創業・経営革新関連支援の概要及び意見交換

・中国技術研修生受入事業

まちづくり・交通委員会

九月六日開催

委員長 因幡栄市氏

（押水町商工会）

主な審議内容

・十三年度本委員会の審議経過

・石川県ゼロエミッション行動計画の概要及び意見交換

・介護・福祉ニュービジネス開発・実現化事業

視点

今年のノーベル化学賞に富山県出身の田中耕一さんが決定した。

小柴昌俊（東京大学名誉教授の物理学賞に続いて同じ年に日本人二人の受賞決定は驚きであった）。

特に、田中耕一さんは四十三才という若い民間会社のサラリーマン研究員であるということも今までにない新鮮さを感じた。

田中さんの受賞理由は、「生体高分子の同定（確定）及び構造解析のための手法の開発」であり、たんぱく質分子の重さを正確に測定する基本技術である。この測定法は既に世界の大学や研究所で病気の診断や新薬の開発に利用されているという。

研究成果は、二十八才の頃に

開発されたとのことであるが、ノーベル賞は研究者の年齢に関係なく、また博士号を持つていると否にかかわらず、業績を正当に評価したものであり、あらためてノーベル賞を選考するスウェーデン王立科学アカデミーの調査網のすごさを感じ知らされた。

この世界的な研究成果のきっかけがまた面白い。

「ある溶液を別の溶液に間違っ

ち乾かだるうと思っていたが、これを計ってみると画期的な計測ができた。ひょうたんから駒というか、失敗は成功のもとにと言うか。」とインタビューに答えている。

一昨年、同じくノーベル化学賞を受賞した白川英樹さんも同じような事を言っていた。

間違いや偶然を見逃さずに、次のステップに活かしていくところが素晴らしい。

何はともあれ、民間会社の一

研究員が受賞した事は民間の研究所に働く研究員に大いに刺激と希望を与えたように思う。

島津製作所はこれから田中さんに報酬や役職引き上げを行うようであるが、民間会社においても社内ですっかりとした評価の仕組みを作っておく事が必要ではないか。

徳島に本社のある日亜化学工業は、青色発光ダイオードで大きく成長した会社であるが、これを発明したのは中村修二（現在カリフォルニア大サンタバーバラ校教授）さんである。

中村さんはノーベル賞に最も近い人といわれているが、今、日亜化学工業を相手に特許権の移転や対価を求めた訴訟を行っている。

今回のノーベル賞の受賞決定を喜ぶとともに研究者や技術者に対する内外の評価の差についても考えさせられた。

（石川県商工会連合会 専務理事 大塚忠寿 記）

経営一口講座

「ここ数年、インターネット関連の経営相談を伺った時にお伝えすること。「ホームページを作りたくない」から「ホームページで情報発信をしていきたい。」にしませんかと……。」

「ホームページを作りたい」とおっしゃるほとんどの方はホームページ作成ソフトを購入し、ホームページ作成講座を受けられるか、自主学習にて途中までホームページを作成してからの相談が多いです。これでは、ホームページを作っておしまいになりがちです。

ホームページを作りた……

「情報発信をしていきたい」であれば、どのような情報（コンテンツ）を発信するのか

「誰を対象（企業、一般消費者？性別？年齢？地域？）とするのか？売上目的なのか？企業イメージアップのためか？」になります。また、そのためのページを置く場所の問題、日々の保守、メール対応は誰がするかが決まっていないと何ら結果を生み出しません。逆に向けたコストに対してマイナスになる場合もあります。

例えば家を建てる時は、建築物件を回り、自分のイメージに合った家を購入する。若しくは家のイメージをお伝えし、建ててもらおう。のどちらかだと思います。場所も考慮に入れます。家族構成や将来を見越して物件を決めます。

同じようにホームページを作り始める前にホームページの役割を勉強し、インターネットの戦略を練っていただきたいのです。ホームページは作るだけでなく、何を発信するのが大切なのです。

以下、私なりの提案です。

- ①自らホームページを作る前にITアドバイザーに相談をする（地元の商工会にご相談ください）。
- ②継続してのサポートは近くの人が良いのでSOHOスタイルにて自宅で仕事をしている人を探す（地場産業振興センター内のいしかわSOHOプラザ・石川県産業創出支援機構にご相談ください）。

（県連会へ委託専門指導員 榎田 良一）

県、国民生活金融公庫の制度融資の金利が引き下げられています！！

（単位：年率％）

＜石川県制度融資の主な制度別金利改定内容＞
（10月1日改定）

	（付保）	引き下げ幅
地域商工業活性化融資（一般分）	1.70(1.20)	△0.25
緊急経営支援融資	1.50(1.00)	△0.25
小口融資（一般・特別）	1.60	△0.25
経営革新等支援融資	1.50	△0.25
創業者支援融資（一般分・特別分）	1.60	△0.25
〃（中高年齢者創業支援分）	1.30	△0.25
情報技術活用支援融資（一般分）	1.50	△0.25

＜国民生活金融公庫の主な制度別金利改定内容＞
（10月10日改定）

		引き下げ幅
普通貸付（運転資金5年以内）	1.60	△0.10
〃（設備資金10年以内）	1.60	△0.10
経営改善貸付（マル経）	1.30	△0.10

※ 上記以外の制度融資の金利改定につきましては、最寄りの商工会まで

小口融資(季節資金)の取扱いがはじまっています。

全国物価統計調査にご協力を！

この調査は、総務省統計局が、11月に全国から選ばれた小売店舗、飲食店、サービス事業所等を対象に主な商品の販売価格やサービス料金等を調べ、物価対策の基礎資料として利用されます。



全国物価統計調査

～あなたの街の“頑張るお店”推薦ください～

平成14年度いしかわ商工会ベスト店賞
候補店募集中

県連合会では、石川県内の商工会地区にあるお店の中から、地域の人たちの要望に応じて、魅力ある店づくりやサービスの提供に努力しているお店を顕彰する「いしかわ商工会ベスト店賞」の候補店を募集しています。

募集締切日：平成14年11月29日（金）

推薦（応募）・選考・表彰要領

- ◆対象店舗
石川県内商工会地区内で、小売業、飲食店及びサービス業を営むお店（ただし、大型店並びに運営の大部分が本部の指示によるフランチャイズ・チェーン加盟店等を除きます。）
- ◆推薦（応募）方法
自薦、他薦を問いません。
推薦（応募）用紙に所定事項をご記入いただき、お店の写真（店頭）を添付して、石川県商工会連合会まで郵送ください。（推薦応募用紙は、商工会にあります。）
なお、他薦の場合は、推薦用紙のみをご郵送またはFAXしていただいても結構です。
- ◆選考方法
学識経験者による審査委員会の委員が候補店舗を訪問の上、選考します。
なお、推薦（応募）店舗が多数の場合は、書類選考を実施の上、訪問選考を実施いたします。

- ◆表彰店数（予定）
最優秀賞 1店 優秀賞 2店
特別賞 2店 奨励賞 5店
- ◆表彰店のPR
表彰店を次のとおり公表し、お店のPRの一助とします。
①石川県商工会連合会会報「商工かがのど」の店舗めぐりによる紹介
②本会のホームページによる紹介
- ◆参加費用
無料
- 《お申し込み・お問い合わせ先》
〒920-8203
石川県商工会連合会 広域指導部経営支援課
石川県商工会連合会 広域指導部経営支援課
TEL：076-268-7300 FAX：076-268-9933

景況は低水準で横這いを続ける

中小企業景況調査(7~9月期)

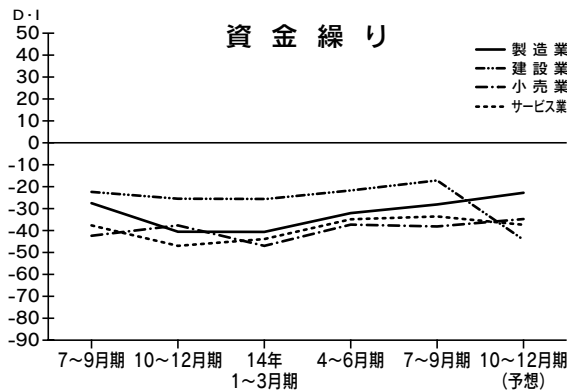
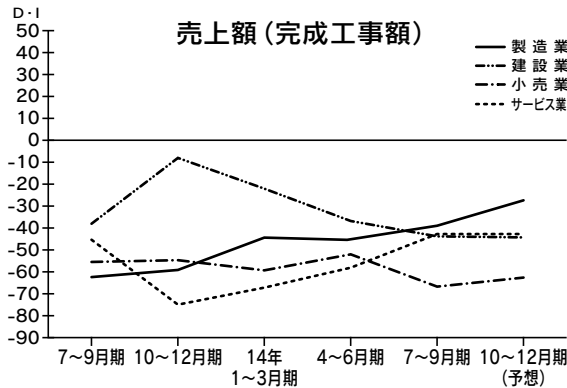
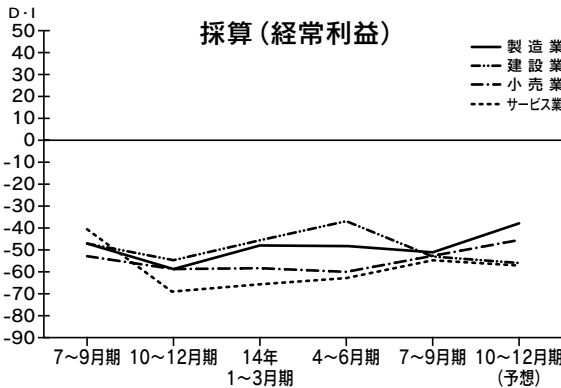
県下商工会地域における平成十四年七月から九月期の景況調査がまとまった。産業全体をD・Iで見ると、売上はやや悪化した。採算と資金繰りは、やや改善し、全体としては、ほぼ横這いという結果になっている。しかし業種別に見れば、かなりの変動があり、「売上」では製造業とサービス業が改善したが、建設業と小売業は悪化し、「採算」では、製造業と建設業が悪化したのに対して、小売業とサービス業は改善した。「資金繰り」は製造業、建設業、サービス業は改善したが、小売業だけは悪化している。結局三指標とも揃って改善したのは、サービス業だけであった。

「資金繰り」は製造業、建設業、サービス業は改善したが、小売業だけは悪化している。結局三指標とも揃って改善したのは、サービス業だけであった。

来期(十~十二月期)は「総合」で見ると資金繰りだけはわずかに悪化するが、売上・採算とも改善されると予想されている。業種別では、製造業は三指標とも揃って改善し、

その幅もかなり大きくなる予想であり小売業も一応揃って改善すると見込まれている。しかし建設業は売上は横這い、採算は少しの悪化にとどまる

が、資金繰りは二六・一ポイントもの大幅な悪化が予想されている。サービス業は三指標とも悪化が予想されている。



D・I企業経営者の景況の見通しを表す指標として利用される。算出方法は、売上額(採算・資金繰り)が好転すると回答した企業の割合から悪化すると回答した企業の割合を差し引きしたものであり、D・Iがプラスなら強気(楽観)、マイナスなら弱気(悲観)、プラス・マイナス同数の場合はD・IはOとなる。ここでの割合は回収企業に対する回答割合。

全国より青年部員3千名が集結!

商工会青年部全国大会開催間近!!

期日：平成14年11月14日(木)・15日(金)

場所：金沢市観光会館 他

- 内容：①大会式典
 ②全国青年部主張発表大会
 ③テーマ別分科会
 ④あきんどネットワーク商談会
 ⑤北陸三県物産展
 ⑥バンケット(懇親会)等

主催：全国商工会青年部連合会
 石川県商工会青年部連合会



経営や金融に関する年末特別相談をお受けします。

相談日：毎週金曜日（12月末まで）

相談場所：石川県商工会連合会

金沢市鞍月2丁目20番地

石川県地場産業振興センター新館3階

相談の申込み：相談日前日まで

申込み先：石川県商工会連合会

経営安定特別相談室

TEL 076-268-7300

FAX 076-268-9933

県連合会では、厳しい経営状況にお悩みの企業や年末に向けての資金調達が必要な企業等からの個別相談窓口を12月末までの2ヵ月間毎週金曜日に開設いたします。

商工調停士等が相談企業と一緒に経営や金融について次のとおり対応します。

- ・経営状況の分析、経営資金計画の策定
- ・「経営安定特別対策融資」導入の検討、企業再生支援保証等金融対策の実施
- ・既往借入金及び新規資金に係る取引銀行及び県信用保証協会に対する支援要請

「経営安定特別相談」は最寄りの商工会や広域指導センター等で常時受付けています。

福井県広域連携物産展へ参加

福井県広域連携物産展「商工会お国自慢博二〇〇二」は、十月十二日から三日間、福井県武生市のサンドーム福井で開催された。

この物産展は、福井県商工会連合会が主催し、本県をはじめ十七道府県から百十三商工会等が参加し開かれた。

本県からは、八商工会（美川町、白峰村、高松町、七塚町、押水町、鹿西町、能都町、内浦町）から十一事業所が出展し、それぞれふるさと自慢の特産品を展示・試売した。



サンドーム福井には3日間で約9万人の来場者が訪れた。

芸能を披露

また、ドーム内に特設された「お国自慢ステージ」では、北陸三県の芸能が披露された。本県からは、押水町のYOSAKOIソーランチーム「おしみず漁火乱舞隊」が出演、二〇〇二利家とまつ花見の宴」等の演目を披露した。

11月は下請取引適正強化月間

下請け取引のルールを定めた「下請代金支払遅延等防止法」、「下請中小企業振興法」の趣旨及び、内容を周知するための講習会が実施されます。

平成十四年十一月十五日(金)
午後一時～四時
石川県地場産業振興センター
「第二研修室」

問い合わせ先

中部経済産業局
産業振興部中小企業課
〇五二一九五一―二七四八

人事異動

宇ノ気町
退職 九月 中村輝夫
採用 十一月 岡本和也

住所変更

県連合会の住所が次のとおり変わりました。

〒九二〇一八二〇三
石川県金沢市鞍月二丁目
二十番地

次のあなたと、はじめます。



「株式会社損害保険ジャパン」は、安田火災と日産火災が2002年7月1日合併し、誕生した会社です。

株式会社 損害保険ジャパン

金沢支店
〒920-8558 金沢市番林坊1-2-21 TEL. 076(262)2507
ホームページアドレス <http://www.sampo-japan.co.jp>

一加賀百万石博で大評判の手づくりアイス

今、金沢城公園では、大河ドラマ「利家とまつ」放映を記念して、加賀百万石博が開催されている。メインテーマは、ドラマの背景の紹介だが、同時に多数の地元名産品も紹介され、大きな反響を呼んでいる。

しかし、飲食ゾーンに限れば、わずか四店のスペースが用意されているだけであり、うち三店はだれもが知る県内の超有名店である。只アイス

探訪 チャレンジ企業 30

牧場の手づくりアイス 有限会社マルガー：能都町



地元天然素材にこだわった手づくりジェラート

クリームを販売する一店だけは開会時には全くの無名であった。しかし、期日を重ねるにつれ、商品が本来持つ価値―新鮮さ・風味の良さ・更にはアイテムの多さとユニークさ―が来場者に正当に評価されて、人気はうなぎ登りとなり、遂には「県下を代表する手づくりアイスの専門店」としての地位を確立するに至った。それが今回紹介する能都町に本店を置くマルガージェラート（社名：(有)マルガー）である。

二牛乳づくりから乳製品づくりへ

イタリア語で「マルガー」とは、「牧場」を、「ジェラート」とは、アイスクリーム、アイスマイルク、ラクトアイス、シャーベットなどを総称した「アイスクリーム類」を意味する。

もともと同社は、近辺で牧場を営み、乳牛を多数飼育して生乳を出荷していた。し

かし子息である店長の柴野大造氏は、生乳をそのまま出荷するだけではなく、付加価値を高めて、消費者と直結した商品を作りたいとの意欲を持ち、長年にわたって、地道な研究を重ねるとともに、東京都内のデパートにも研修し技術を磨き、遂に念願の商品化に成功したのである。開店は、平成十一年六月三十日のことであった。

三地元産の牛乳と産物を使った多彩な商品群

同社の自慢の商品は、しばらくたての牛乳だけを使ったシンプルで「フレッシュミルク」と、原産地マダガスカルからさや付きで取り寄せたビーンズを使う「つぶつぶバナナ」である。

しかし、「おいしい特産品があれば何でもアイスにする」との方針を貫くだけに、販売品数は驚くほど多く、レモン、オレンジ、リンゴ、アセロラ、抹茶、コーヒ、バナナミルク、ラムレーズン、ミルクティー、クリームチーズ、チョコチップ、ヨーグルトといった定番品から始まって、季節毎の野菜や果物を使った、リゾット（新米）、マロン（栗）、さつまいも、イチゴ、イチジク、ブルーベリー



マルガージェラートの店舗工場と柴野さん一家

ー、スイカ、キウイ、黒ゴマ等々、更には一見奇抜に見える豆腐、ワカメからカキ貝、イシルに至るまで、できないものはないといった感覚がある。

いずれも牛乳とのなじみをよくし、独特の風味をもたせたおいしいアイスとして仕上げられているので、これらを順次味わっていくのは、大変楽しいことにちがいない。そして今、最も人気のあるのは、博覧会場限定の桜と抹茶のダブルアイスに金箔をふりかけた「利家とまつアイス」である。博覧会終了後も引き続き販売してほしいとの要望が多いのも、もつともなことであるろう。

四夢を賭けて

―未来への挑戦―

「地元産のしぼりたての牛

乳を主原料に地元産の旬の野菜や果物を使って、手づくりで作り上げた低脂肪、低カロリー、無添加のジェラート」は県内だけでなくとどまらず、全国レベルでも極めて数少ないすぐれた食品であることは疑いない。

また、百万石博での成功は、商品の知名度を著しく高めたため、卸売りの両面にわたって、今後は販売面での強力な追風となることだろう。

現在、冬期に牛乳クレープを加え、チーズも開発段階にあり、手づくり乳製品の総合メーカーを目指す同社の戦略は、「首都圏にアンテナショップを開く」という夢を決して夢だけに終わらせないだろう。

同社の果敢なチャレンジ精神に拍手を送りたい。

（お問い合せ）

有限会社マルガー

〒九二七―〇三一一

石川県鳳至郡能都町字瑞穂

一六三一一

TEL・FAX

〇七六八―六七―一〇〇三

このコーナーでは石川の「チャレンジ企業」を応援しています。取材を希望される方は最寄りの商工会をお訪ねください。